







# 明日を創る! 未来への責任

県民が夢や希望を持ち  
安心して暮らすための  
未来に向けた政策提案

- 経済再生のための中小企業の経営支援
- 県病と市民病院の統合新病院の早期整備
- 感染症対策のための医療提供体制の確立
- 医師看護師介護士志望学生の就学支援
- 高校大学生への給付型奨学金の支給拡大
- 障がいのある人の雇用促進と就労支援
- いじめや不登校対策の教育体制の確立
- 安全安心な県産農林水産品の消費拡大
- 土地改良事業による食料自給率の向上
- 自然災害対策として道路河川の整備促進
- 災害時対応の高規格幹線道路の早期整備
- 海水利用による融雪システム研究の推進
- 青い森セントラルパークに鉄道新駅設置
- 青森港を再生可能エネルギーの基地港に
- 県内二つの世界遺産を活用した誘客促進

## 自由民主党公認 やま や きよ ふみ 山谷清文



# 平和・命・くらしの願いまっすぐ届けます

「説明できない校則は見直しを」「医療的ケア児への支援体制の強化を」など、一人ひとりが大切にされる青森県へと取り組んできました。コロナ禍のもと、駅前や本町のお店などを一軒一軒訪問し、事業者の声を聞き、その声を県議会に届けました。

子育て支援を  
県政のど真ん中に

■子ども医療費無料化の拡充、全県で学校給食無償化へ。子育て支援拡充のため県予算の1%の活用を。  
■子どもの国保均等割の廃止。

医療・福祉の  
安心を

■コロナ対策は後退させず万全に。ワクチン後遺症への手立ても。■補聴器購入に助成を。■国保・介護の負担軽減。  
■介護・保育などケア労働を支える。■病床削減計画の撤回。

八甲田への  
風力発電中止を

青森の自然を  
そのまま未来に

■地域に密着した再エネ・省エネの促進を。  
■原発・核燃政策の中止を。  
■青森県を最終処分地にしない条例制定を。

ジェンダー平等

■パートナーシップ宣誓制度の充実を。■トイレトパーパーと同じように、生理用品を学校のトイレに配備。

■中小企業支援と一体に、全国一律最賃1500円へ。■消費税は5%に減税。インボイス中止を。

【略歴】1974年生まれ(49歳) / 八戸工業大学卒業  
青森市浪館前田在住 / 県議1期  
よしまつ洋事務所 /  
青森市久須志1丁目13-16 電話 017-718-4531

よしまつ洋で検索

対話の外交で平和まもる・他国攻めるミサイル持ち込むな! 岸田政権の 大軍拡ストップの1票を!

## 日本共産党 よしまつ洋



# 今こそ、県政刷新。子どもたちに誇れる青森県を。

- ・昭和38年3月青森市別所中学校卒業。
- ・昭和42年3月青森県立青森高等学校卒業。
- ・昭和43年3月青森県新生活協会の活動。
- ・昭和47年2月青森市議会議員(連続3期)。
- ・平成3年4月青森県議会議員(連続3期)。
- ・平成21年4月青森市長(連続2期)。
- ・平成28年10月青森市長(連続2期)。
- ・平成31年4月青森県議会議員。

- 1 県庁大改革。県民の声と職員が活躍できる県庁に。
- 2 軍事費を増税せず。憲法を守る。
- 3 原発・再処理工場、核ゴミのない青森県。
- 4 風力発電の国立公園と世界遺産地域への建設計画は中止。
- 5 青森の魅力を活かし、経済を伸ばす。
- 6 芸術文化活動の推進・奨励と、核廃止活動の推進・奨励との継続。
- 7 世界遺産効果を全市町村に。青森駅新駅ビルに設置予定の縄文施設は三内丸山遺跡へ。
- 8 県立中央病院の統合は、県民の声を反映。
- 9 子育て支援と教育の充実。
- 10 暮らしを支え、高齢者支援・福祉の充実。
- 11 交通ネットワークの早期整備を!!

今、求められている政治の姿

- 1 県民の声を活かし、特定の政党団体や国政の言いなりにならない。県民ファーストの政治。
- 2 憲法9条を守り、戦争のない社会を実現する政治。
- 3 原発・再処理工場をやめて、核ゴミをなくす。負の遺産を増やさない政治。
- 4 いのち・くらし・安全・安心を優先し、弱い立場の人々を支える政治。
- 5 青森県を誇れる政治。子どもたちに誇れる青森県をつくる政治。



## 市民派無所属 鹿内ひろし

- ・津軽弁の日やべし会(津・津軽弁の日やべし)
- ・あおもり100歩会
- ・私たちがねぶた自主制作実行委員会
- ・青森の自然を守る連絡会議
- ・あおもり青森連絡協議会の会
- ・青森県・市町村長会の会
- ・脱原発をめざす市民会議
- ・核燃料廃棄物搬入阻止実行委員会

八甲田山系に風力発電はいいない!!  
軍事費増税と原発・再処理・核ゴミは絶対反対!!

鹿内ひろし選挙事務所 ■住所:〒030-0845 青森市緑2丁目16-3 ■電話:017-752-8905 / FAX:017-752-8906

## 幸福度No.1の青森県へ

後藤せいあんが掲げる 幸せな青森への 3つの重点課題

- 1 子どもの教育
  - 県民の誇りを生かして多様な教育を推進する。
  - コミュニケーション能力を伸ばす。
  - 日本や海外、伝統文化を大切にする。
  - 日本や海外、伝統文化を大切にする。
- 2 食と健康
  - 子供の心身の発達を健全化。
  - 青森県産の食材を積極的に活用する。
  - 食生活の改善を推進する。
  - コロカワ、コリンを推進する。
- 3 地域をまもる
  - 日本人の心、財産、誇りを守る。
  - 水質、土壌、気候を自然のままに守る。
  - 自然環境を保全する。
  - 自然環境を保全する。

女性たちの声を県政に! 県民との情報の橋渡し役を担います!

知っていましたか?

これってほんと?? 日本の初任給水準って30年経るとほとんど変わってないんだって。その中でも、青森県は平均所得が全国ワースト1位。世界から見たら青森って...

え?? ドイツは64歳以上の日本人は1500種類もの食品添加物が認められているってほんと!? これからの子育てが心配だわ

青森って自給率が日本一なんだって知らなかった。しかも、未成年の自給率が年々上がっているらしい。悲しすぎる。

だから、これをやります!



## 参政党公認 後藤せいあん

# 青森県議会議員一般選挙

**投票日** 令和5年  
**4月9日** 日

**投票時間**  
午前7時～午後8時



ただし、一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

**投票の方法** 投票用紙には、候補者の氏名を記入してください。

**期日前投票** 4月1日(土)～4月8日(土)  
午前8時30分～午後8時

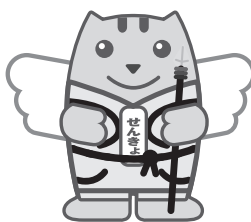
県選挙管理委員会  
特設ホームページはこちら



期日前投票所の一覧を県選挙管理委員会ホームページに掲載しています。一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。



煮干しラーメンめいすいくん



縄文めいすいくん



ねぶたハネトめいすいくん



りんご農家めいすいくん



林檎っこめいすいくん

**新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。**

詳しくは、青森県選挙管理委員会ホームページでご確認いただくか、お住いの市町村選挙管理委員会にお問合せください。

**特例郵便等投票のご案内** <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/tokureiyuubin.html>

各投票所では、基本的な感染症対策を実施しています。



無所属

## きくちいさお

41歳



## 未来への責任 あきらめない勇氣、感謝と共に、再び青森県のために!

【2023年】青森県議会議員選挙(現職) 11月11日執行  
【2019年】青森県議会議員選挙(現職) 11月11日執行  
【2015年】青森県議会議員選挙(現職) 11月11日執行  
【2011年】青森県議会議員選挙(現職) 11月11日執行

### 菊池勲(きくちいさお)のプロフィール

昭和55年11月21日生まれ  
弘前市立高杉中学校卒業  
弘前市立高等学校卒業  
東北大学経済学部卒業  
東北大学大学院経済学研究科卒業  
東北大学経済学部教授  
東北大学経済学部学長  
東北大学経済学部学長(現職)

### 議会・行政

議会の責務を大いに果たすべく、議員としての責務を厳格に果たす。また、行政の改善にも積極的に取り組む。市民の声を大切にし、市政の発展に貢献する。

### 人財教育

子どもたちの未来を、一人ひとりの個性を大切に育てる。また、地域社会の発展にも貢献する。

### 健康・文化

市民の健康と文化の振興を推進する。また、地域社会の発展にも貢献する。

### 暮らし

市民の暮らしを大切にし、地域社会の発展にも貢献する。

### 環境

環境の保全と持続可能な社会の実現を推進する。

### 防災

防災意識の向上と防災力の強化を推進する。

### 観光

観光産業の振興と観光客の増加を推進する。

### 国際交流

国際交流の推進と国際社会との連携を推進する。

### 子育て

子育て支援の充実と子育てしやすい環境の整備を推進する。

### 高齢者

高齢者の生活の質の向上と高齢者社会の形成を推進する。

### 若年層

若年層の就業支援と若年層の生活の質の向上を推進する。

### 女性

女性の活躍の促進と女性の生活の質の向上を推進する。

### 障害者

障害者の生活の質の向上と障害者社会の形成を推進する。

### 外国人労働者

外国人労働者の生活の質の向上と外国人労働者社会の形成を推進する。



詳しい活動内容は、こちらから

### 川村悟のプロフィール

- 昭和22年：弘前市高杉に生まれる
- 昭和38年：弘前市立高杉中学校卒業
- 昭和41年：東北電力工学部高等部卒業
- 昭和41年～平成14年：東北電力勤務
- 昭和51年～58年：青森県同盟書記長
- 平成元年～3年：弘前一中PTA会長
- 平成3年～15年：弘前市議会議員
- 平成19年～現在：青森県議会議員

《現職》

- 県議会青和会会長
- 青森県民社協副会長
- 弘前市野球協副会長
- 北学区体育協会会長
- 津軽地区建物管理事業協同組合顧問
- 自衛隊・隊友会特別会員

《趣味》

野球、スキー、ゴルフ、スポーツ全般、かくし芸?

## 5つの課題、20の政策。今を変えれば未来が変わる!

- 産業をおしこし雇用をつくり出します!
  - 農業の生産・販売強化と六次産業化の促進
  - 地域産業もつくり産業の技術継承と振興
  - 新幹線や空港効果を生んだ観光産業振興
  - 若者の県内定住促進(スタートアップ)による県内定住促進
  - 医療供給体制強化によるがん対策や救急医療の再構築
- 結婚・子育て支援、労働環境改善による少子化対策
  - 高齢者や障がい者が、安心して暮らせる社会づくり
  - 災害や危機に強い人づくりと地域づくり
  - 持続可能な循環型社会をつくり出します!
  - 日沖半島の魅力を高める「3R」展開推進
  - 「3R」遊覧による観光促進
  - 廃棄物3Rの推進と再生可能エネルギーの導入
  - 県力施設の安全確保と地域振興を第一義に、早期再稼働と本格稼働の実現
  - 道路網の整備による高速交通体系の実現
- 青森の未来に向けた教育・人財づくり!
  - 子どもたちが夢を抱き、学び、女性の育成
  - 各地域づくりに取り組む「シニア若者」の育成
  - 第80回国スポ青森に向け、スポーツ芸術分野の人財育成と振興
  - 障がいのある子どもたちの特別支援教育、雇用の充実
  - 果樹園地改革を断行します!
  - 大規模な人口減に伴う県議会議員定数の削減(定数48人制定時から県人口約16%激減)
  - 選挙区定数の見直し
  - (一票の格差は正しく、一人一人、飛地の解消)
  - 県民に開かれた議案めざし、広範・広域の充実
  - 頻発する自然災害や危機に対し、議会の危機管理体制確立



## 川村さとる

75歳

## 大軍拡・大増税ストップ! 津軽から政治を変えよう

「戦争する国」を許さない  
平和の1票を、私、安藤はるみに託してください

「敵基地攻撃能力」軍事費43兆円  
…子どもたちの命と未来を奪う「戦争する国づくり」にストップをかけます。憲法9条をまもり、軍事費のための大増税や社会保障、雇用・農業漁業予算の切り捨てに反対する運動を広げます。

子どもの未来・人権を大切に  
安藤はるみに期待します。

伊藤真弘(健生病院 医師) 佐原若子(歯科医師・青森県 保険医協会員)

安藤はるみ略歴: 1952年生まれ。東京都立練馬高等学校卒業。首都圏で保育士として10年間勤務。1995年から弘前市議3期。2007年から青森県議会議員4期。弘前市清泉4丁目在住。

## 住民の苦難解決を信条に

### 命・暮らし・農業をまもる

命と暮らし、地域経済の不安が渦巻くなか、「住民の苦難解決」を信条に活動してきました。これからも全力で発言・行動します。お力をおかけください。

- 子育て支援の充実
- 安心の医療・福祉
- 農業・雇用を守る
- 気候危機の打開へ
- ジェンダー平等

子ども医療費の無料化拡充、全県で学校給食無償化へ県予算の1%・70億円を子育て支援へ。■子どもの国保均等割の廃止。■生理用品を学校のトイレに。

■コロナ対策の後遺症をなくす。■補聴器購入に助成を。■国保・介護の負担軽減へ。■ケア労働を支える。

■消費税減税。インボイスの中止。■食料自給率の向上、後継者支援を。■学校の先生を増やす対策を早く。

■環境破壊の巨大風力発電計画の中止。■原発・核燃の中止。青森県を核の最終処分地にしない条例を。

■男女の賃金格差をなくす。■あらゆる暴力の根絶を。

安藤はるみ 検索



## 安藤はるみ

あんどどう 日本共産党

## 谷川政人と創る未来の青森 人を暮らしを輝かせる県政を目指して!

プロフィール

- 69年11月21日生まれ O型
- 東京農工大学社会学部卒業
- 98年衆議院議員(佐々木太朗秘書)
- 03年-弘前市議会議員・計3期
- 15年-青森県議会議員・計2期

公式サイト

地球経済の活性化と雇用の確保

- コロナ対策の支援強化と離職者の早期再就職支援
- 地元農産物の生産力向上と販売力強化(ブランド化)推進
- 国際観光都市づくりと滞在型広域観光の強化振興
- 中小企業・小規模事業者への資金繰り等の支援対策強化
- 女性・障がい者の就業支援とスタートアップ支援体制強化
- 農林水産業・建設業などの産業分野へデジタル活用推進
- エネルギー関連産業へ県内事業者の参入促進・雇用創出

県民の命と健康を守り短命県返上策の強化

- 新型コロナウイルスに対する相談・検査・医療提供体制の充実強化
- 地域医療提供体制の充実と安定化
- がん検診の受診率向上対策と生活習慣改善の啓発促進
- 医師・医療従事者の育成と県内定着の推進

グローバル社会を生き抜くための教育の充実

- 実践英語教育の推進と質の高い教育者の育成支援
- ICT教育充実と環境整備(機器設備・指導者)の拡充強化
- 幼児教育の質の向上と私立学校教育の振興
- 道徳力・人間力向上のための教育実践と教職員の負担軽減
- 行政の効率化とSDGsを背景としたシティプロモーションの推進
- 県・市町村業務のデジタル化による行政サービスの向上
- ICTに精通した人材育成と行政手続き等のデジタル化推進
- 県有施設のより適正な維持管理体制の推進
- 青森県の新たな魅力の発掘と国内外への情報発信強化

子どもやお年寄りや障がい者が安心安全に暮らせる地域づくり

- 認知症になっても安心して暮らせる街づくりの推進
- 子育て世代へ経済的負担軽減と産み育てやすい社会構築
- 人によりやすく災害・危機に強い街づくり推進
- いじめや虐待根絶の取組み強化と子ども貧困対策の推進



## 谷川政人

自由民主党公認 たにかわ まさと

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、掲載申請のあった候補者から提出された原稿をそのまま複製して印刷したものです。

地域の発展は子供たちの「教育」にあり  
教育環境の向上をめざします



## 私はやり遂げます!! 「意思」ある所に「道」あり

### プロフィール

昭和45(1970)年に生まれる  
平成元(1989)年 弘前高等学校卒業  
平成15(2003)年 旧岩木町議会議員  
平成19(2007)年 弘前市議会議員  
平成23(2011)年 青森県議会議員  
平成27(2015)年 青森県議会議員  
平成31(2019)年 青森県議会議員  
●農林水産委員会委員長  
●青森県監査委員  
●原子力・エネルギー対策特別委員会  
●岩木山観光協会会長  
●岩木山商工会理事  
●津軽中学校同窓会会長  
●若木ソフトボール協会会長  
●NPO法人 津軽絆協会理事



自由民主党公認  
**斉藤 ちかし**

## 県民の暮らし第一宣言

次世代を担う子供たちが、放懸に誇りと愛情を持って暮らせる街にしたい。

地域経済の発展は「農業」にあり  
りんごと米など農産物の価格生産性向上をめざします

福祉政策の推進  
お年寄りの住みよい街づくりを目指します

住民の常識＝行政の常識をめざします  
住民が当たり前だと思ふ事を県政に反映させます

### 【もう我慢しない青森県へ】立憲民主党

私は毎日続けている街頭活動で「皆さんの声をお聞かせ下さい」と訴えています。困った時や不安な時はもう我慢しないでください。声をあげてください。その声を受け止め、改善することが私の使命です。「だれも見捨てない政治」を実現したい。

#### 《私が目指す政策》

- 子どもの貧困解消のために小・中学校の学校給食費の無償化
- 誰でも平等に生きるために障がい者の雇用促進
- 家庭環境による不平等解消のために若者・ヤングケアラーへの支援強化
- 地域経済活性化のために中小企業への支援と労働環境の改善
- 農家所得向上のために農産物の輸出促進
- 地域の安全確保と職場環境改善のために弘前警察署の早期の建て替え



#### 鶴賀谷 貴(つるがや たかし)

【プロフィール】  
昭和37年7月弘前市富田町に生まれる。  
弘前市立第三大成小学校、弘前市立第三中学校  
新聞配達をしながら陸上競技に打ち込み、  
中体連県大会 800メートル走で優勝。  
その後、青森県立弘前実業高校に進学し  
長野国体、全国高校駅伝に出場。  
立憲民主党青森県総支部連合会 前幹事長  
【連絡先】  
〒036-8022 弘前市大字萱町 39-1  
TEL: 0172-32-0221 FAX: 0172-32-5200



立憲民主党公認  
**つるがや 貴**  
たかし  
60歳

## 青森の未来(あした)をつくる!! 小野まさとし未来(あした)への発信!!

### 青森から医療・介護の未来を発信

- 在宅訪問診療の推進へ
- 医療用医薬品不足の解消へ
- 医療のまち弘前地域に大学薬学部創設へ
- 介護職員の待遇改善へ



### 青森からエネルギー供給の未来を発信

- 東北電力東通発電所早期再稼働へ
- 電源開発大間原子力発電所早期完成へ
- 電気事業連合会との地域振興連携。プルサーマル計画の推進へ
- 蓄電システム早期開発へ



### 青森から子供たちが輝く未来を発信

- 18歳までのすべての子どもたちの医療費を全額完全無料化
- 子ども、出産一時金 200万円お祝い支給
- 幼稚園・保育園の全額完全無料化
- 大学・専門学校生の奨学金の無利子化



**小野まさとし Profile** ●1976年12月 五所川原市生まれ(46歳) (最終学歴)第一薬科大学 薬学部 卒業  
●2008年 4月 薬剤師国家試験合格 ●2014年11月 代官町調剤薬局 開設者  
●2008年 6月 株式会社民有薬品 入社 ●2022年 9月 さらく漢方調剤薬局黒石野添店 開設  
●2011年 7月 株式会社民有薬品 退社

家族：妻・牧子 / 5月第一子誕生予定  
尊敬する人 / 柳江ユキ子さん

無所属  
**小野まさとし**  
(46歳)

いまいすみ しょういち プロフィール  
昭和30年 6月23日生まれ<67歳>  
昭和46年 弘前大学附属中学校卒業  
昭和49年 県立弘前高等学校卒業  
昭和54年 慶應義塾大学法学部卒業  
平成19年 弘前市議会議員初当選  
令和1年 弘前市議会議員4期目当選  
<おもな経歴>  
元青森県書店商業組合理事長  
元弘前大学附属小学校PTA会長  
元弘前青年会議所理事長  
<おもな活動>  
徳田町町会長  
弘前読書人倶楽部代表  
弘前ペンクラブ副会長  
<議会における活動>  
平成27~28年度、令和1~4年度  
弘前市議会経済文教常任委員会委員長

今泉昌一ブログにQRコードで簡単アクセス! →

### 明日をもっといい日にしたい

生活に直結する問題を特に意識して皆さんの声を県政に届けます!

青森県の未来を担う人材の育成を目指します

- 子どもたちの学力向上
- 教育環境の整備
- 生涯教育の充実

地元企業による地域経済の振興を目指します

- 中心商店街の賑わい創出
- 地元企業の経営安定支援

文化芸術の振興を目指します

- 文化芸術施設の整備
- 文化施設の整備 機能改善促進
- 文化財の保護 利活用

保護犬猫たちの殺処分ゼロを目指して

- 小さな命を救うための活動支援

議会の見える化を目指します

- 議会報告は議員の責務として
- 定例議会ごとに行
- 議案等の賛否を公開し、
- しからぬ無所属として
- 議会や行政に働きかけます

保護犬・猫の殺処分ゼロを目指して



無所属  
**今泉昌一**  
いまいすみ しょういち  
67歳



豊かな青森を目指して、希望と信頼の政治を！

たなぶさだお プロフィール
昭和21年 八戸市石室生まれ
昭和37年 八戸市立下長中学校卒業
東北電力学園(入社)
八戸市立第一高等学校卒業
(現:青森県立中央高校)
昭和40年 東北電力㈱八戸火力発電所配属
昭和58年 八戸市議会議員初当選
(4期連続当選)
平成10年 青森県議会議員補欠選挙当選
(7期連続当選)
平成26年 民主党青森県連代表就任
令和3年 立憲民主党青森県連筆頭副代表就任

たなぶさだお 3つの取組

- 1 青森県を支え、雇用を支えている中小企業の活性化と、そこに働く人々の可処分所得の向上を目指すとともに、経済の好循環を期す。
2 低廉・安定なエネルギーの確保を目指す。
3 青森県の基幹産業である農業・水産業の振興。

今年には政治の覚悟が問われる年!!
昨今の異常な物価高騰は県民生活と中小企業の経営を直撃している。青森県は中小零細企業が多く、物価の転嫁もできず苦しむ経営者が多く、物価の転嫁に働いている人は多い。望むべくは働いている人々の賃金を上げなければならぬ。賃金を上げるのは企業経営者であるが、今の政治は企業の経営者に明るい展望を示している。物価対策、エネルギー高騰対策として世界との約束である2050年カーボンニュートラル実現に向けて、政治の覚悟を示すことが求められている。同時に、聞くだけではなく実行することが求められている。地方の政治も同じである。私はその実現のために働きたい。



たなぶさだお
立憲民主党公認

プロフィール

●1970年2月20日生まれ (53歳)
●新井田保育園 / 新井田小学校
大館中学校 / 八戸南高校
日本大学
●平成7年八戸市議初当選
●平成15年青森県議初当選
■自由民主党八戸支部副支部長
■青森県自転車競技連盟副会長
■八戸東高校後援会理事長
■八戸南高校同窓会会長
■大館地区学校連携協議会会長
■大館中学校同窓会会長

山田さとの選挙事務所
031-0813 八戸市新井田山道 3-6
TEL.(25)6108

「私たちの八戸」のために皆さんの声を県政へ！

- 1 産業と雇用
●中小企業への経営支援
●若者の県内定着・還流の促進
●漁業・水産業・畜産業の振興
●消費額を高める観光の推進
2 いのちと暮らし
●結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる支援の充実
●医療・福祉職の人材確保に向けた支援
●交通渋滞の緩和及び事故予防に向けた信号機設置の推進
●災害情報の共有化と早期避難意識の醸成
●防災後の復旧・復興に向けた体制整備の充実
3 教育と人づくり
●県立高校の学校規模及び学級の適正配置の推進
●私学振興及び私立高校生徒の世帯への経済負担軽減の推進
●教職員の働き方改革の推進
4 芸能・文化・スポーツと地域振興
●文化・芸術を生かした地域経済の振興
●プロ野球1軍公式戦規格の県立球場構想の推進



山田さとまる
自民党公認

八戸起点が青森県の未来を拓く
経済の加速と豊かさを実現する実行政策

活力ある青森県を創る
物価高の克服
産業力の再生と雇用創出の強い経済を創る
人材の育成と次世代への徹底投資
女性活躍の推進
デジタル社会への構造改革推進
持続可能な青森県を創る
あらゆる面でDX推進
仕事と生活の調和と向上

おおさき光明選挙事務所
〒031-0081 八戸市柏崎1丁目1-29
TEL: 32-7171 / FAX: 32-7172

大崎光明 プロフィール
●昭和42年5月18日生まれ(55歳)
●白鷺(聖ウルスラ)幼稚園、城下小学校、第二中学校卒業
●八戸北高理数科(21回生)卒業
●法政大学法学部卒業
●防衛庁技術研究本部(現:防衛装備庁)
●AIU保険会社(現:AIU損保)
●山口取締役
●参議院議員公設秘書を経て、令和元年初当選、1期目



おおさき光明
自民党公認
みっあき

プロフィール

昭和63年9月5日 八戸市生まれ(34歳)
学歴
●八戸市立長者小・中学校卒業
●青森県立八戸高等学校卒業
●国州大学教育学部卒業
経歴
●青森県公立高校教員(保健体育)
●青年海外協力隊(2018-2020派遣先:ジャマイカ)
●政治団体 青森未来世代会議 代表
●一般社団法人未来貢献GUL代表理事
●一般社団法人スポーツアスライブ代表理事
●総合型地域スポーツクラブ クラブ
●八戸市八戸クラブマスター
●青森県青年海外協力協会 事務局長
主な実績・活動
●東北大会優勝(スピードスケート)4回
●冬季団体入賞(スピードスケート)2回
●ICIA海外協力隊(長期)体育隊員
●交換生経験
国民民主党推薦
かねはまあきら official

一緒に生きていこうよ 青森で、八戸で。

- 03 かねはまあきらの政策実現
(1) 意思決定の場に未来世代の声を届ける
(2) 次世代に時代を先取りした教育活動を届ける
(3) 新たな生涯スポーツ・地域スポーツ環境を届ける
(4) 子育て・教育の無償化に向けた課題と向き合い、人生100年時代の新たなスポーツ実施環境の早急な構築に尽力します。
(5) 子育て・教育の無償化に向けた課題と向き合い、所得制限を撤廃した子育て・教育費用の無償サービスの拡充に尽力します。
01 政治家を志した動機
今の子どもたちの多くが生きている2100年代に、青森県、八戸市は、どうなっているのでしょうか？
02 今回の選挙で僕が目指している2つのこと
① 名もなき候補のトップ当選
② 今回の選挙における八戸市選挙区の投票率70%を目標としています。



かねはまあきら
34才

#生きていたい青森を繋ぐ

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、掲載申請のあった候補者から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

## 夏坂おさむ

夏坂おさむ略歴

昭和44年2月19日 八戸市生まれ  
昭和56年 市立三条小学校卒業  
昭和59年 市立三条中学校卒業  
昭和62年 県立八戸西高校卒業  
平成3年 創価大学経済学部卒業  
同年 積水ハウス株式会社入社  
平成19年 八戸市議会議員初当選  
平成31年 八戸市議会議員4期目当選  
八戸市議会元副議長

議会民生常任委員会委員  
議会観光振興特別委員会委員  
青森県防災士会八戸支部副支部長  
党一番町内会顧問  
党県本部幹事長

LINE アカウント  
Facebook

## 八戸から未来を拓く！現場第一主義

皆さんの声を実現しました

物価高騰から市民生活を守る  
プレミアム率50%の「八戸市プレミアム商品券」を実現

命を守る  
ドクターヘリ2機体制を推進し、八戸市民病院に配備

市民の安心・安全を守る  
八戸市YSアリーナ内にPCR検査センターを設置

子育て支援の新拠点  
子育て世代包括支援センターの設置

高齢者を大切に  
認知症初期集中支援チームを設置

### 物価高から暮らしを守る公明党！

▶▶ 電気代・ガス代・ガソリン代の負担軽減を実現！ ◀◀

公明党は物価高騰対策に全力で取り組んでいます。具体的には、ガソリン代は1ℓ当たり160円程度、1月から9月使用分の電気代は月2,800円、都市ガス代は月900円の負担軽減に。



## 夏坂おさむ

公明党

## 子ども・人権・平和をまもる 八戸から 日本共産党の女性県議を

「保健室の先生」を県政へ

大軍拡・大増税ストップ！  
子どもたちを戦場に送らない。

「敵基地攻撃能力」「軍事費4兆3000億…子どもたちの命と未来を奪う「戦争する国づくり」にストップをかけます。憲法9条をまもり、軍事費のための大増税や社会保障・雇用・農漁業予算の切り捨てに反対する運動の先頭にたちます。平和の願いを私・田端みゆきに託してください。」

松田勝義とバトンタッチ 党派をこえて田端みゆきさんを送り出してください。

応援します ●竹本 照彦(医師)  
●松田 とみ(民謡歌手)

田端みゆき略歴：1957年八戸市白根町生まれ。八戸東高校卒・弘前大学教育課程修了。八戸市内小中学校(電報小・明治中・海中・白根中・観中)で39年間、養護教諭。新井田在住。党三八地区子ども福祉相談室長。夫は市議の田端文明。

子育て支援の充実  
安心の医療・福祉  
雇用・地域の活性化  
気候危機の打開へ  
ジェンダー平等

子ども医療費の無料化拡充、全県で学校給食無償化へ県予算の1%・70億円を子育て支援へ。■子どもの国保均等割の廃止。■生理用品を学校のトイレに。  
■コロナ対策の後遺症許さず充実。■補聴器購入に助成を。■国保・介護の負担軽減へ。■ケア労働を支える。  
■消費税減税。インボイスの中止。■食料自給率の向上、農林水産業の支援を。■学校の先生を大幅に増やす。  
■環境破壊の巨大風力発電計画の中止。■原発・核燃の中止。青森県を核の最終処分地にしない条例を。  
■男女の賃金格差をなくす。  
■あらゆる暴力の根絶を。

JCP 検索



## 田端みゆき

日本共産党

## しみず悦郎の八戸創造プラン

えつろう

生活 安心・安全な暮らしの構築  
高齢化社会が加速してきている現状において、安心して生活できる環境が急務となっています。そのため福祉の充実を図り、地域住民の互助精神で支え合う地域福祉の実現を目指します。また、全県的な医師不足の解消に全力で取り組み、安心できる医療・福祉を目指します。

産業 地場産業の強化と中小企業の安定化  
地域間競争に立ち向かえる足腰の強い産業の再構築とそれのための基幹整備づくり、そして八戸ブランドへの取り組みを推進し、雇用拡大に向けて地場産業の元気づくりと企業誘致に努力いたします。

教育 教育再生とスポーツ振興  
教育の質的向上を図るため教員には、教育実践功労表彰を実施させます。さらに、若年層の凶悪犯罪が多発している昨今、道徳心の希薄化が要因とも言われます。情操教育の一員として、また体力増進のため、スポーツ振興に取り組めます。



## しみず悦郎

自由民主党公認

## 田中みつるは、こんな人。

【所属団体】  
城下山車組 現方  
八戸水泳協会 会長  
八戸ライオンズクラブ  
青少年奉仕委員会委員長  
八戸中央倫理法人会 会員

【年齢】54才  
【座右の銘】  
敬天愛人(西郷隆盛の言葉より)

八戸第二中学校卒業  
八戸北高等学校理数科卒業(22回生・生徒会長)  
元八戸市議会議員  
青森県議会議員(2015年4月から)現在2期目

田中みつる事務所  
〒031-0072 八戸市城下3-1-13  
TEL.0178-41-1132  
FAX.0178-41-1133

軽いフットワークで、  
県民の皆さんのために  
まじめに一生涯懸命働きます！

最重点目標は  
2人に1人が「がん」になる時代。早期発見・早期治療のできる  
県立がんセンター設立

実績 No.1!!

- ◎ 本八駅前道路開通
- ◎ 城下2丁目市道信号機設置決定
- ◎ 発熱外来の設置
- ◎ 新型コロナウイルスの広域大規模接種会場の設置
- ◎ 扶養「130万円の壁」撤廃に向けた取り組み
- ◎ 水素エネルギー基地の青森県誘致に向けて議会で訴える！



## 田中みつる

立憲民主党公認

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、掲載申請のあった候補者から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。



## 心も輝く笑顔 輝く青森のために 私が目指す青森県

**プロフィール**  
 昭和38年 9月22日生まれ(59才)  
 昭和51年 八戸市立旭ヶ丘小学校 卒業  
 昭和54年 八戸市立大館中学校 卒業  
 昭和57年 青森県立八戸東高等学校 卒業  
 昭和59年 東京スクールオブビジネス 卒業  
 平成22年 ホテルJALシティ八戸 総支配人  
 平成25年 八戸グランドホテル 総支配人  
 平成27年 青森県公安委員会 委員長

**現職**  
 ■ マナー研修会社代表  
 ■ 八戸国際交流協会 副会長  
 ■ 八戸商工会議所女性会 副会長

**たかはた のりこ**  
**高畑紀子**  
 選挙事務所  
 〒031-0001 八戸市類家字堤田26-1

**命と健康を守る**  
 短命県返上のためにも、まずは心身が健康でなければなりません。予防医学、未病に重点をおき、特に女性のライフステージに合わせた健康増進の提言も進めて参ります。県民の命を守るため、全力で取り組みます。

**地域産業を守る**  
 青年会議所や商工会議所の活動で、地域経済について語り合います。観光資源の活性化に繋がりました。観光産業は地方経済を活性化し、豊かな自然や食、文化伝統を守ることにも繋がります。また、アフターコロナの雇用創出にも取り組みます。

**孤独・孤立を守る**  
 孤立に陥っている方々の実態を把握し、地域住民、行政、関係機関との連携強化に必要な支援に繋がります。少子高齢化社会の中で、今の制度や支援では支えきれない課題を整理し、支援が行き届くよう取り組みます。

**安全安心を守る**  
 県公安委員長を務め、住民の安全安心を守る大切さを痛感いたしました。犯罪は、家庭環境や教育、生活国籍や社会の中の孤立など様々な背景が絡んでいます。児童虐待、DVをはじめ、犯罪を未然に防ぎます。

**多様性を守る**  
 全ての人が生きがいや喜びを感じ、自分らしくありのままの自分で生きていけるよう、インクルージョン教育、子育て、家庭と働き方の問題、夫婦別姓、ジェンダー、障がい者支援など必要な法や支援体制を整備します。人権教育を充実し、支え、応じ合える社会の実現を目指します。

**環境を守り、農林水産業を守る**  
 森林破壊の防止や地球温暖化対策に取り組みます。環境負荷を考慮した持続可能な産業として価値を高めるためにも、温暖化に負けない農林水産業を目指します。

みんなの笑顔を守りたい。地域の声を国に届けたい。みんなの代弁者になる。一昨年、その思いだけで政治家を目指し、国政に挑戦しました。残念ながら叶わなかったものの、今日まで大切に、自分とお話を聴いて参りました。そうして、ようやく、自分と地域が寄り添い、共に歩むことができる。国に働きかける必要性を感じ、まずは地方自治体から活動したいという思いが日増しに強くなりました。女性、女性のライフステージに合わせた施策を積極的に進めることで、男性も女性も同じに生活がしやすくなります。青森県公安委員長候補として、皆さまの安全安心な日々を送るためにも、議会で提言して参ります。皆さまの笑顔、安全安心な青森県を守るため全力を尽くしてまいります。



# 高畑のりこ

立憲民主党

## 若い力で青森県の未来を切り拓く

**進化した**  
 ■ 攻めの農林水産業を推進  
 ■ 水産振興及び、農福連携や農業の6次産業化  
 ■ IT産業の導入による農林水産業のさらなる効率化  
 ■ 農林水産業の生産者と消費者を直接つなぐ観光資源の開発

**都会や地方という枠組みに捉われず、魅力ある地域づくり**  
 ■ コロナ禍で停滞した地域経済、世界情勢による物価高騰への対応  
 ■ 多様な働き方やライフスタイルに対応した移住促進で交流人口の増加  
 ■ 学歴や年齢を問わずにリスキリング支援を行い、学び直しの機会を提供  
 ■ 国公立大学を誘致し連携事業の創出や強化を図る

**八戸市の玄関口である**  
 ■ 八戸駅周辺地域を青森県の玄関口に新幹線開業20周年を迎えた青森観光拠点の推進  
 ■ インバウンド(地元受け入れ)対策や、ノーマライゼーション(多様性に対応した平等な社会)視点によるデジタル活用

**プロフィール** 昭和54年6月9日生(43才)  
 ■ 西宮小学校卒業 ■ 八戸西高等学校卒業  
 ■ 三幸中学校卒業 ■ 駒沢大学入学

**工藤悠平選挙事務所**  
 〒039-1102 八戸市一番町2-1-1  
 ☎70-3607

**希望に満ちた社会を実現**  
 ■ 子育て世代、働く世代への支援として、延長保育、学童保育、児童保育の拡充  
 ■ 高齢者の生きがいや健康増進に向けたヘルスリテラシー(健康・医療情報の推進)  
 ■ 世代間格差を埋める自治体DXの推進  
 ■ 遺伝性がん患者への支援体制の整備、がんゲノム医療の連携拠点病院の整備  
 ■ ICTの活用で高齢者の見守り体制の拡充

**八戸市議会副議長**  
 ■ 八戸市議会議員(4期)  
 ■ 八戸市議会運営委員会委員長

**八戸市議会改革推進委員会委員長**  
 ■ 自民党八戸市支部 広報部長  
 ■ 青森県選挙管理委員会委員長

全ての世代が健康で希望に満ちた社会を実現

子育て世代、働く世代への支援として、延長保育、学童保育、児童保育の拡充

高齢者の生きがいや健康増進に向けたヘルスリテラシー(健康・医療情報の推進)

世代間格差を埋める自治体DXの推進

遺伝性がん患者への支援体制の整備、がんゲノム医療の連携拠点病院の整備

ICTの活用で高齢者の見守り体制の拡充

八戸市の玄関口である

八戸駅周辺地域を青森県の玄関口に新幹線開業20周年を迎えた青森観光拠点の推進

インバウンド(地元受け入れ)対策や、ノーマライゼーション(多様性に対応した平等な社会)視点によるデジタル活用



# 工藤ゆうへい

自民党

43才

# 青森県議会議員一般選挙



**投票日** 令和5年  
**4月9日**

**投票時間**  
 午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

**投票の方法** 投票用紙には、候補者の氏名を記入してください。

**期日前投票** 4月1日(土)～4月8日(土)  
 午前8時30分～午後8時

期日前投票所の一覧を県選挙管理委員会ホームページに掲載しています。一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

県選挙管理委員会  
 特設ホームページはこちら

**新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。**

詳しくは、青森県選挙管理委員会ホームページでご確認いただくか、お住いの市町村選挙管理委員会にお問合せください。

**特例郵便等投票のご案内**  
<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/tokureiyuubin.html>

えんぶりのめいずいくん

各投票所では、基本的な感染症対策を実施しています。

# 青森県議会議員一般選挙

**投票日** 令和5年  
**4月9日** 日

**投票時間**  
午前7時～午後8時



ただし、一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

**投票の方法** 投票用紙には、候補者の氏名を記入してください。

**期日前投票** 4月1日(土)～4月8日(土)  
午前8時30分～午後8時

県選挙管理委員会  
特設ホームページはこちら



期日前投票所の一覧を県選挙管理委員会ホームページに掲載しています。一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。



えんぶりめいすいくん



縄文めいすいくん



無鰯ウミネコめいすいくん

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。

詳しくは、青森県選挙管理委員会ホームページでご確認いただくか、お住いの市町村選挙管理委員会にお問合せください。

特例郵便等投票のご案内

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/tokureiyuubin.html>

各投票所では、基本的な感染症対策を実施しています。